環境マネジメントシステム導入報告書

環境マネジメントシステム導入報告書	
(宛先) 京都府知事	2012年 2月 13日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京田辺市大住浜55-12	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) パナソニック エレクトロニックデバイス日東株式会社 代表取締役常務 新宮 祐二
環境マネジメントシステムの名称	ISO-14001 (JIS Q 14001:2004)
適 用 範 囲バ	ナソニック エレクトロニックデバイス日東株式会社全般に適用。
導 入 年 月 日	1998年 1月10日
認 証 番 号	J Q A-E M 1 0 1 5
基 本 方 針 3.	「くらしのエコアイデア」の推進 ・環境負荷の低減を目指したグリーンプロダクツ製品の開発 ・新製品の開発を通し、C02排出量の削減 ・グリーン調達、有害化学物質規制への対応 「ビジネススタイルのエコアイデア」の推進 ・モノづくり力の向上を図り、C02排出量の削減、省資源、廃棄物削減 リサイクル化、および有害化学物質の適正管理と削減 「環境リスクマネジメント」の推進 ・大気、水質、土壌、地下水等の環境汚染防止 ・カスタマ・地域社会の要請事項への的確な対応、環境リスク低減
①省エネルギー: C02生産高原単位: '07年度比27.7%削減 ②廃棄物: 廃棄物発生量の削減: '09年度比3%削減 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目	
標」という。) (3)	水:使用量削減率:' 09年度比2. 5%削減 化学物質:排出移動量の削減:' 05年度比10%削減
(Q) (3)	省エネルギー:成形機、蒸着機の稼働率向上、クリーンルームの省エネ 廃棄物:硝材形状変更による汚泥の削減、製品歩留向上による不良品の削減 水:洗浄機の改造による水使用量の削減 化学物質:エタノール、イソプロビルアルコールの使用量削減
A A B 標 を 達 成 す る た め の 取 組 の 進 捗 状 況(3)	省エネルギー:成形機、蒸着機の稼働率向上は継続して推進中、クリーンルームの省コ は実施済み 廃棄物:硝材形状変更による汚泥の削減は実施済み、製品歩留向上による不良品の削減 継続して推進中 水:洗浄機の改造による水使用量の削減は推進中 化学物質:エタノール、イソプロピルアルコールの使用量削減は実施済み
来 ② ③	省エネルギー:当初の計画より生産高が減ったために目標の原単位を達成することは出なかったが、上記の取組みにより20%削減することが出来た。 発棄物:上記の取組みにより6.7%削減し、目標を達成することが出来た。 水:上記の取組みにより、1.5%削減したが目標を達成することが出来なかった。 化学物質:上記の取組みにより、51.9%削減し、目標を達成することが出来た。
 	法律及び条例等の遵守事項については、定期的な監視・測定を実施し、順守事項の評価 行っている。 法律及び条例の要求事項から逸脱する事例は発生していない
よっ 事: 環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 評 価 及 び 見 直 し の 内 容・	活動全体の評価については年に1回パナソニックエレクトロニックデバイスグループにる内部監査およびマネジメントレビューの実施、2年に1度、第三者監査を受け、課題項の改善に取り組み次年度の活動につなげている。システム上の課題等があれば、基準・要領・手順書等を改訂している。 内部監査や第三者監査において継続的改善活動が実践されているとの評価を頂いている2011年度においてはシステムの見直しはない

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。